

2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日

上場会社名 株式会社JFLAホールディングス 上場取引所 東
コード番号 3069 URL <https://j-fla.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 檜垣 周作
問合せ先責任者 (役職名) 法務総務部長 (氏名) 尾崎 富彦 (TEL) 03(6311)8892
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	16,079	△1.5	386	△22.5	220	△53.3	37	△92.6
2025年3月期第1四半期	16,323	0.4	498	—	472	—	512	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 229百万円(△58.8%) 2025年3月期第1四半期 558百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	0.78	—
2025年3月期第1四半期	10.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	39,359	9,242	18.7
2025年3月期	39,466	9,082	18.1

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 7,358百万円 2025年3月期 7,131百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		—	—	—	—

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

(注2) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	64,000	△1.9	1,330	1.5	930	2.2	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) 株式会社アスラポート

(注) 当社の連結子会社であった株式会社アスラポートは、2025年4月1日付で当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	48,277,135株	2025年3月期	47,964,636株
2026年3月期1Q	49,252株	2025年3月期	48,872株
2026年3月期1Q	48,228,182株	2025年3月期1Q	47,918,830株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2026年3月期の業績予想におきましては、引き続き、構造改革に伴う事業整理等による精査が必要との判断から、現時点では親会社株主に帰属する当期純利益の業績予想は記載しておりません。

なお、今後の見通しにつきましては、業績予想の精査、並びに連結業績に与える経営数値の合理的な予想が可能となりましたら、速やかに開示いたします。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る１株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

A種種類株式	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年３月期	—	—	—	60,000.00	60,000.00
2026年３月期	—				
2026年３月期(予想)		—	—	60,000.00	60,000.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加等により、景気は緩やかな回復基調となりました。その一方で、米国の関税政策、不安定な国際情勢や中国経済の低迷、エネルギー価格や原材料価格の高止まり、長引く円安など依然として先行きの不透明な状況が続いております。

食品業界につきましては、外食需要はインバウンド需要の増加により堅調に推移したものの、内食需要は多岐にわたる食品の値上げにより消費者の節約志向が強まり、厳しい事業環境となっております。

このような状況の中、当社グループは、事業再生計画の2期目にあたる今期も、製品価格の見直し、ポートフォリオの最適化、不採算事業の整理、経営管理体制の強化等の各施策を引き続き推進することに加えて、従業員の雇用待遇の改善やキャッシュフローの改善に取り組み、不安定な事業環境においても事業継続が可能な経営基盤の構築を目指しております。その一環として、2025年4月1日に当社を存続会社、連結子会社である株式会社アスラポートを消滅会社とする吸収合併を行い、グループ経営資源の合理化及び効率化を図りました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は16,079百万円(前年同期比1.5%減)、営業利益は386百万円(前年同期比22.5%減)、経常利益は220百万円(前年同期比53.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は37百万円(前年同期比92.6%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①生産

九州乳業株式会社は、豆乳、ヨーグルトが好調に推移したものの、乳飲料、牛乳の売上が減少したことに加え、人件費、電力料、物流費他が増加したこと等により減益となりました。一方、茨城乳業株式会社は、主要取引先との取り組み強化等により、牛乳、ヨーグルト、プリン他の売上が伸長し増益となりました。株式会社弘乳舎は、前期に引き続き収益性の高い余乳処理受託加工収入が増え、また乳加工品も堅調に推移したこと等により増益となりました。盛田株式会社は、醤油のBtoBローリー商品は堅調に推移したものの、2024年7月に日光工場事業を売却した影響もあり、つゆたれ類、醤油の売上が減少し、また飲料、醸造調味料他が苦戦したこと等により減収減益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は10,951百万円(前年同期比2.3%減)、営業利益は618百万円(前年同期比10.5%減)となりました。

②流通

株式会社アルカンは、円安が続く厳しい事業環境下においても付加価値の高い商品の訴求を行い、主力商品の「Kiriクリームチーズ」は大手製菓製パンメーカー他との取引が拡大し、また冷凍パン、フォンドヴォー及び2024年7月に発売した製菓用冷凍フルーツの「アンドロスシェフ」も順調に推移したこと等により増収増益となりました。海外においては、仕入価格の高騰や人件費、家賃等の増加により減益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,201百万円(前年同期比2.9%増)、営業損失は4百万円(前年同四半期は営業利益1百万円)となりました。

③販売

株式会社アルテゴは、「BAGEL&BAGEL」のSKU数の増加施策やリピーターに焦点を当てたプロモーション強化施策が奏功し、また2025年3月にオープンした博多店が好調に推移したこと等により増収増益となりました。株式会社菊家は、店舗及び卸部門の売上減少に伴い減益となったものの、これまで季節限定販売であった銘菓「ゆふいん創作菓子 蜜衛門」を通年販売にしたことにより一定の売上高を確保しました。海外においては、人件費やシステム関連費用が増加したこと等により減益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,835百万円(前年同期比3.7%減)、営業損失は26百万円(前年同四半期は営業損失0百万円)となりました。

④その他

ウェルエイジング事業等の当第1四半期連結累計期間における売上高は90百万円(前年同期比10.8%減)、営業利益は7百万円(前年同期比34.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は39,359百万円となり、前連結会計年度末に比べ106百万円減少いたしました。

負債合計は30,116百万円となり、前連結会計年度末に比べ266百万円減少いたしました。

純資産合計は9,242百万円となり、前連結会計年度末と比べ160百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月13日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。なお、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、構造改革に伴う事業整理等による精査が必要との観点から、業績予想は記載しておりません。今後、合理的な予想が可能となりましたら、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,574,358	4,346,579
受取手形及び売掛金	7,943,415	7,876,555
商品及び製品	4,303,274	4,540,906
仕掛品	1,766,762	1,792,927
原材料及び貯蔵品	1,053,088	1,117,059
その他	1,274,822	1,196,811
貸倒引当金	△67,325	△64,321
流動資産合計	20,848,396	20,806,518
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,802,868	7,802,868
その他（純額）	6,110,135	6,024,464
有形固定資産合計	13,913,003	13,827,332
無形固定資産		
のれん	1,221,838	1,091,829
その他	87,321	79,369
無形固定資産合計	1,309,159	1,171,199
投資その他の資産		
その他	4,304,160	4,445,843
貸倒引当金	△908,657	△891,517
投資その他の資産合計	3,395,502	3,554,325
固定資産合計	18,617,666	18,552,857
資産合計	39,466,062	39,359,376

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,285,016	5,421,460
短期借入金	26,858	84,336
1年内返済予定の長期借入金	417,367	416,467
未払法人税等	274,962	124,728
賞与引当金	256,366	121,954
店舗閉鎖損失引当金	980	9,935
その他	3,170,874	3,049,430
流動負債合計	9,432,427	9,228,312
固定負債		
長期借入金	18,033,330	18,033,251
債務保証損失引当金	51,348	45,437
退職給付に係る負債	488,999	490,811
資産除去債務	469,757	461,500
その他	1,907,532	1,857,094
固定負債合計	20,950,967	20,888,094
負債合計	30,383,395	30,116,407
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,801,306	3,801,306
資本剰余金	10,861,441	10,852,309
利益剰余金	△6,720,397	△6,682,611
自己株式	△17,542	△17,602
株主資本合計	7,924,807	7,953,402
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	146,121	321,082
為替換算調整勘定	△818,528	△789,848
退職給付に係る調整累計額	△120,519	△126,348
その他の包括利益累計額合計	△792,926	△595,114
非支配株主持分	1,950,786	1,884,681
純資産合計	9,082,667	9,242,969
負債純資産合計	39,466,062	39,359,376

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	16,323,089	16,079,666
売上原価	11,881,240	11,769,123
売上総利益	4,441,848	4,310,542
販売費及び一般管理費	3,943,127	3,923,980
営業利益	498,721	386,561
営業外収益		
受取利息	4,497	2,581
受取配当金	3,044	3,642
貸倒引当金戻入額	1,481	23,426
為替差益	91,021	—
その他	39,223	31,494
営業外収益合計	139,268	61,145
営業外費用		
支払利息	101,756	111,210
為替差損	—	78,204
持分法による投資損失	4,749	4,185
その他	59,479	33,778
営業外費用合計	165,984	227,379
経常利益	472,005	220,326
特別利益		
固定資産売却益	—	69
関係会社株式売却益	175,950	—
受取保険金	—	8,685
債務保証損失引当金繰入額	—	5,911
その他	2,364	2,348
特別利益合計	178,314	17,014
特別損失		
固定資産売却損	—	2,233
固定資産除却損	75	119
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	8,954
特別損失合計	75	11,307
税金等調整前四半期純利益	650,243	226,033
法人税、住民税及び事業税	161,597	147,228
法人税等調整額	△21,027	39,219
法人税等合計	140,569	186,448
四半期純利益	509,674	39,585
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,904	1,799
親会社株主に帰属する四半期純利益	512,578	37,786

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	509,674	39,585
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,994	176,346
為替換算調整勘定	46,357	20,165
退職給付に係る調整額	△11,420	△6,195
その他の包括利益合計	48,931	190,315
四半期包括利益	558,606	229,901
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	548,232	235,598
非支配株主に係る四半期包括利益	10,373	△5,697

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	生産	流通	販売	計		
売上高						
物品の販売・サービス	11,199,613	3,085,309	1,891,283	16,176,206	11,495	16,187,701
手数料収入	—	2,209	13,723	15,932	5	15,938
その他	—	—	—	—	68,766	68,766
顧客との契約から生じる収益	11,199,613	3,087,518	1,905,007	16,192,139	80,266	16,272,406
その他の収益	6,498	22,830	—	29,329	21,354	50,683
外部顧客に対する売上高	11,206,112	3,110,348	1,905,007	16,221,468	101,621	16,323,089
セグメント間の内部売上高 又は振替高	217,214	71,794	36,782	325,790	50	325,840
計	11,423,326	3,182,142	1,941,789	16,547,258	101,671	16,648,929
セグメント利益又は損失(△)	690,855	1,368	△488	691,735	12,024	703,759

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ウェルエイジング事業及び賃貸事業等の売上であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	691,735
「その他」の区分の利益	12,024
全社費用(注)	△ 205,038
四半期連結損益計算書の営業利益	498,721

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	生産	流通	販売	計		
売上高						
物品の販売・サービス	10,950,661	3,178,184	1,822,834	15,951,679	8,688	15,960,368
手数料収入	—	903	12,455	13,359	19	13,378
その他	—	—	—	—	62,486	62,486
顧客との契約から生じる収益	10,950,661	3,179,087	1,835,290	15,965,039	71,194	16,036,233
その他の収益	1,198	22,830	—	24,028	19,403	43,432
外部顧客に対する売上高	10,951,859	3,201,917	1,835,290	15,989,068	90,598	16,079,666
セグメント間の内部売上高 又は振替高	205,593	81,669	26,533	313,796	41,793	355,589
計	11,157,453	3,283,586	1,861,824	16,302,864	132,391	16,435,255
セグメント利益又は損失(△)	618,569	△4,305	△26,185	588,078	7,823	595,902

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ウェルエイジング事業等の売上であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	588,078
「その他」の区分の利益	7,823
全社費用(注)	△ 209,340
四半期連結損益計算書の営業利益	386,561

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	270,617 千円	260,663 千円
のれんの償却額	130,211 千円	129,568 千円